

在宅療養区民啓発ガイドブックについて

1 目的

「病院から退院するとき」、「自宅で療養を続けるとき」および「現在健康である方が将来的に自宅で療養生活を送るとき」に役立つ情報等を掲載したガイドブックを発行し、在宅療養に対する理解促進を図ることで区民が在宅で安心して過ごすことができるようにする。

2 対象となる読み手

- (1) 病院から在宅療養へ移行する方
- (2) 在宅療養中の方
- (3) 将来的に在宅療養の可能性のある方（現在健康である方）

3 ガイドブックの規格等（案）

※ 下線部が前回専門部会からの変更点

(1) 規格

A 4 判・36 ページ、オールカラー

(2) 発行部数

30,000 部

(3) 配布先

ア 区立施設（特に高齢者向け施設）等

イ 医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション、区内病院

ウ 町会・自治会（回覧）

4 ガイドブック案

資料 1-1 のとおり

※ 骨子一覧表については、資料 1-2 のとおり。

※ 認知症ガイドブック（案）（平成 28 年 3 月発行予定）（資料 1-3）

5 今後のスケジュール（予定）

年度	時期	作業内容等
27 年度	7月	印刷業者を入れてレイアウト等の調整
	8月	① 第三回専門部会に最終版を提示 ② 在宅療養推進協議会委員へ最終版を送付 ⇒ 最終版の確定
	9月	印刷
	10月	発行